令和２年１月７日

令和元年度

学　校　だ　よ　り　１月号

ひとみ かがやく 西が岡の子

横浜市立西が岡小学校　泉区西が岡 3-12-11　TEL814-3603
http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/nishigaoka/
校長　境　伸泰

新年明けまして　おめでとうございます。

旧年中は、西が岡小学校の教育活動に御理解、温かい御支援をいただき、本当にありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

令和元年は大規模災害や事故が相次いだ年で、９,１０月に台風１５号、１９号などが次々と上陸し、大きな被害がでました。学校でも敷地内の樹木が強風で折れ、近隣の方に御迷惑をおかけしてしまうこともありました。また、台風接近前に鉄道会社が運行の中止を決めて公表する「計画運休」もあり、出勤や通学ができない状況になりました。自然災害に対する備えや防災に関わる教育の推進の必要性が高まっていることを感じます。そのような中、スポーツでは明るい話題が多くありました。テニス、水泳、陸上、柔道、バレーボール、ハンドボールなどの世界大会が数多く開催されました。横浜国際総合競技場（日産スタジアム）で決勝戦を行った「ラグビーワールドカップ」は、多くの人を感動させた大会となりました。ラグビー日本代表のスローガン「ONE　TEAM」という言葉が注目され、史上初のベスト８進出を果たし、テレビや会場で試合を見た方は、選手たちの一挙一動に興奮されたのではないかなと思っています。日本代表選手３１名は日本を含めた７ケ国の出身者から選ばれていて、日本代表は約半数の選手は海外生まれだそうです。多様な文化や価値観をもつ選手たちがスローガン「ONE　TEAM」のもと、互いを尊敬しながら厳しい練習や試合に臨むことで、チームが一つになり素晴らしい結果につながりました。

「ひとみかがやく西が岡の子」に向けて

令和元年の学校を振り返ると、４月に期待と不安の中、どきどきしながら入学した１年生が、近隣の幼稚園や保育園の子どもたちに、西が岡小を案内したり、一緒に遊んであげたりとすっかりお兄さんお姉さんになりました。また、卒業生からリーダーを引き継いだ６年生は、学校の様々な行事で中心となり、西が岡小学校のため先頭に立ち全校を引っ張る頼もしいリーダーとなっています。朝、なかなか校舎に向かおうとしない下級生には、笑顔で登校を促す優しさがたくさん見られます。６年生の声かけで気持ちよく登校できるようになった子どもがたくさんいました。

「絆」を大切にする６年生の取り組みは、他学年の子どもたちに、「周りの人との関わりを大切にしよう」「絆をもっと深めよう」とする心をはぐくんでいます。今後も、ラグビー日本代表の「ONE　TEAM」のように、西が岡小学校の子どもたちが、周りの人を理解し互いに尊重し合いながら、「絆」を大切にして目標に向かって活動できるに、教育活動の充実に取り組んでいきたいと考えています。

新しい年が始まって、明るく元気な声であいさつする子どもたちの姿を見て、今年もこの子どもたちの笑顔を増やしていきたいと思いました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、希望に満ちた一年になりますことを心より願っております。本年も教育活動への御理解と御協力をお願いいたします。